

日蓮宗



身延山

お手本付き
写経 写仏画用紙

御祈願の種類

写経の最後(為書)に御祈願をお書き下さい。

〇〇家先祖代々(または御戒名)之靈位追善供養
家内安全 身体健全 信力増進 当病平癒 交通安全
心願成就 無病息災 除厄得幸 除災得幸 商売繁昌
社運隆昌 事業繁栄 良縁成就 学業増進 合格成就
大学合格 就職成就 寿命長遠 報恩謝徳 罪障消滅

写経の心得

日蓮宗総本山身延山久遠寺

〒409-2593

山梨県南巨摩郡身延町身延3567

TEL 0556-62-1011

FAX 0556-62-1094

URL <http://www.kuonji.jp/>

E-MAIL info@kuonji.jp

法華經の写経とは

法華經を信じる者の修行である五種法師（受持・誦・誦・解説・書写）の一つであり、教典を書き写し広く仏法を弘める為に行います。同時にその修行の功德により、成仏を願ひ、先祖供養や大願成就のために行われてきました。

『一文字是真仏（いちいちもんもんぜしんぶつ）』

法華經の一文字一文字には、私たちに救いの手を差し伸べる仏さまの御心が具わっています。法華經を写経することにより、その一文字一文字に仏さまが顕れるのです。

象香炉

写経場に入るときには象香炉を左足でまたいで、お香で心身を清めます。古来より仏教の奥義を伝授する仏事の際に身体や袈裟、法衣に香り（薫香）を付けるために用いられてきました。

塗香

香木を粉末にして乾燥させたもので、香りを鼻や口から吸い込んで身・口・意の三業を清める目的で使用します。

浄心行

法華經写経の功德を念じ、仏さまの大慈悲心を頂くとともに、自らの仏心に目覚める。

- 一、姿勢（背筋を伸ばして法界定印）を調える。
- 一、呼吸（大きく吸って細く長く吐く）を調える。
- 一、心（心の散乱を抑える）を調える。

日蓮聖人のお言葉

それじょうど　いう　じごく　いう

夫浄土と云も地獄と云も

ほか　そうら

外には候はず。

われら

あいだ

ただ我等がむねの間　にあり。

ほとけ

これをさとるを仏といふ。

うえのどのごけあまごへんじ

上野殿後家尼御返事

【解説】

私たちが生きるこの世の中には、良い事も悪い事も、喜びも悲しみもあるものです。そして、同じ出来事であっても感じ方は人それぞれです。

自分の悪い部分を人から指摘されることは不快に思う人もいます。しかし、その指摘を真摯に受け止め、自らを顧みるきっかけとする人もいます。

自分の心の状態によって世の中の見え方・感じ方は大きく変わってきます。本来、浄土（悩みや苦しみのない世界）であるはずのこの世界も、自分の心持ち次第で地獄となってしまうのです。常に「仏さまの心」で生きたいものです。

妙法蓮華經

三界無安猶如火宅衆苦充滿
甚可怖畏常有生老病死憂患
如是等火熾然不息如來已離
三界火宅寂然閑居安處林野
今此三界皆是我有其中衆生
悉是吾子而今此處多諸患難
唯我一人能為救護

奉為立正安國淨仏国土

為

氏名

平成

年

月

日謹写

奉為立正安国淨仏国土

我が此の土は安穩にして

天人常に充滿せり



為